



観音寺市議会だより

KAN-ONJI CITY COUNCIL No.36 2023.2.1

ミ ラ イ エ

観音寺の輝く未来へ市議会の動きをわかりやすくお伝えします

12月定例会のあらまし 2

(正副議長あいさつ)

10・11月臨時会の概要 4

一般質問 5

審議結果 11



人口 57,738 人

(2023.1.1現在 内外国人1,057人)
(対10月比 183人減)

 検索 観音寺市議会

写真の紹介

「舞い上がれ」

香川県立観音寺総合高等学校 1年 おおにし まなみ 大西 愛望

この写真は友達と公園に遊びに行ったときに撮ったものです。
友達との思い出の一枚ですが、これを見てくださる方にも楽しさが
伝わると思います。



副議長
大久保隆敏



議長
篠原 和代

議長に篠原和代氏 副議長に大久保隆敏氏を選出

庭の木々の芽も春支度を整え、梅や水仙の香りを感じる季節になりました。

市民の皆さまには、平素より本市議会に対しまして、格別のご指導とご支援を賜り、お礼申し上げます。

この度、12月議会にて、私たちは、議長・副議長の大役を頂く事となりました。誠に光栄な事ではありますが、改めて責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いです。観音寺市議会初の女性議長、議員経験豊富な副議長として、それぞれの持ち味を生かして、全議員協力のもと、全力で議会運営をしていきたいと思います。

まだまだコロナ禍の中、多くの課題を抱えて問題は山積ですが、当局と共に、二元代表制の一翼として、議会の役割を果たしていきたいと思っています。そしてこれからも、市民の皆さまの代弁者として、私達にできる事を考え、行動していきたいと思っています。

今後ともご指導とご協力をお願いいたします。

観音寺市議会委員会名簿

令和 4.11.29

令和 4.11.29

常任委員会				
総務	委員長	石山	秀和	
	副委員長	篠原	重寿	
	委員	大平	直昭	
	//	井下	尊義	
	//	友枝	俊陽	
	//	篠原	和代	
	//	豊浦	孝幸	
建設経済	委員長	詫間	茂	
	副委員長	白川	雅仁	
	委員	大賀	正三	
	//	伊丹	準二	
	//	五味	伸亮	
	//	藤田	均	
	//	合田	千佳子	
文教民生	委員長	大矢	一夫	
	副委員長	岸上	政憲	
	委員	大久保	隆敏	
	//	立石	隆男	
	//	合田	隆胤	
	//	三好	優子	
	委員長	白川	雅仁	
広聴広報	副委員長	三好	優子	
	委員	篠原	重寿	
	//	大矢	一夫	
	//	大平	直昭	
	//	合田	千佳子	
	//	岸上	政憲	

議会運営委員会			
委員長	大矢	一夫	
副委員長	詫間	茂	
委員	篠原	重寿	
//	石山	秀和	
//	立石	隆男	
//	藤田	均	
//	豊浦	孝幸	

お知らせ

本議会だよりでは、提出議案の一部を掲載しております。その他、議案などの詳細は市議会ホームページをご覧ください。



12月定例会の主な議案

Pick up!

－議案第 72 号－

観音寺市附属機関設置条例の一部改正について

- 新「道の駅」基本構想策定に伴い、幅広く市民の意向を十分に反映するため学識経験者、公共的団体の職員、公募市民などで構成する市民検討委員会を設置するもの。

Pick up!

－議案第 74 号－

観音寺市職員の定年等に関する条例の一部改正について

- 定年の年齢の規定などを改めるとともに管理監督職勤務上限年齢制の規定などを定めるもの。

Pick up!

－議案第 82 号、第 84 号－

観音寺市公園条例の一部改正について

観音寺市有明ふれあい海岸施設条例の一部改正について

- 市内3カ所のキャンプ場の使用料などを以下のとおり変更するもの。

	観音寺ファミリー キャンプ場	萩の丘公園 キャンプ場	一の宮公園 キャンプ場
個人使用料（中学生以上）	300円	250円	350円
テント1張につき	700円	700円	700円

定例会が11月29日から12月16日までの18日間の会期で開かれた。一般質問は6日に8人、7日に6人が市政についてたどした。各常任委員会では、付託された議案について審査した。最終日には、各常任委員会付託議案を原案のとおり同意・可決した。また、議提議案1件、追加議案16件が提出され、いずれも原案のとおり同意・可決した。

Pick up!

－議案第 90 号－

令和 4 年度観音寺市一般会計補正予算（第 8 号）

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業 7,834 万円

- 国による 5 万円を支給する世帯に対して、本市もさらなる低所得世帯支援として 1 万円を支給するもの。

医療・介護・障害サービス事業者等物価高騰対策事業 3,236 万円

- コロナ禍において物価高騰などの影響を受け運営経費が増大する中、安定的・継続的な事業運営を支援するもの。

－議案第 107 号－

令和 4 年度観音寺市一般会計補正予算（第 9 号）

ひとり親世帯生活支援特別給付金支給事業 2,120 万円

その他世帯生活支援特別給付金支給事業 1,499 万円

- コロナ禍における原油価格・物価高騰などで厳しい状況にある低所得の子育て世帯の支援を目的として給付金を支給するもの。

支給対象者：令和 4 年 10 月分の児童扶養手当受給者及びコロナ禍の家計急変により収入が受給者と同じ水準になっている者。

給付額：児童一人当たり 2 万 5 千円

第 7 回 10 月 21 日臨時会の概要

令和 4 年第 7 回臨時会は 10 月 21 日に招集され、即日採決となった。

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業（3 億 6,201 万円）と新型コロナウイルス接種事業（1,599 万円）にかかる補正予算案が提出され、原案のとおり可決した。

第 8 回 11 月 16 日臨時会の概要

令和 4 年第 8 回臨時会は 11 月 16 日に招集され、即日採決となった。

新学校給食センターの施設整備費と維持管理運営費（13 年間の債務負担行為として 5 億 3,002 万円）にかかる補正予算案が提出され、賛成 14 名、反対 5 名で原案可決した。



白川 雅仁
公明党

MCIスクリーニング 検査への助成を

答 弁

他の方法で軽度の認知症
をセルフチェックできる
体制を構築する

【質問】MCI（軽度認知障害）スクリーニング検査を特定健康診査などと組み合わせ、一定の年齢に達することを実施することで、客観的な結果に基づき、自覚症状が出る前に認知症へのリスクを判定できる。認知症予防に有効であることから、この検査への助成を提案する。

【答弁】MCI（軽度認知障害）とは、普段の生活に支障を来すほどではないものの、記憶などの能力が低下し、健常状態と認知症の中間の段階を指す。MCIは、早い段階で発見し、適切な対策を行うことで、認知症の発症を防いだり、進行を遅らせることができ、健康な状態に回復する可能性もあることから、早期発見が非常に重要になってくる。MCIスクリーニング検査は7mlほどの採血で身体的負担も少なく、MCIのリスクに応じて4段階に判定されるものだが、健康保険の適用外であるため、検査費用は自己負担となる。この検査への補助については1回あたりの費用が2万円から3万円と高額であり、現状では困難と考えているが、市民の皆さんが軽度の認知症を簡単な質問形式により、市ホームページなどでセルフチェックできるよう、体制を構築していく。



石山 秀和
公明党

子ども政策に関して

答 弁

令和5年4月診療分から対
象年齢を18歳まで拡充する

【質問】高校3年生までの医療費無償化の拡充について。

【答弁】同じ医療圏である三豊市や三豊・観音寺市医師会と協議を重ね、18歳に達した日以降の、最初の3月31日まで拡充できるよう、準備を整えている。

【質問】結婚支援や今後の支援策を伺う。

【答弁】移住定住施策のひとつとして、財政当局と相談し「結婚定住祝い金」を検討していく。

【質問】母子健康手帳のデジタル化について。

【答弁】「MYカルテ」の主旨を踏まえ、国が取り組むマイナンバーカードを活用した母子健康手帳のデジタル化に向けた環境整備の動向を注視し、医師会などと協議していく。

防災対策に関して

答 弁

災害時は受水槽に仮設給水栓を設
置し、応急給水所として活用する

【質問】災害時の飲用水給水体制について危機管理の観点から県広域水道企業団との連携は。

【答弁】給水タンクの備蓄、設置可能な給水タンクの計画的購入など、県水道企業団と連携して実施している。公共施設にある受水槽も選定し、応急給水所として活用する。



大平 直昭
令和の風

高齢者運転免許証自主返納
支援事業の拡充を提案する
(タクシー利用券1万円分交付)

答 弁

令和5年度から実施する

【質問】運転免許証を返納した高齢者の方への支援の一つに、タクシー利用券5千円分と、のりあいバス乗車券5千円分のセットを交付しているが、のりあいバスを利用できない人にとっては、のりあいバス券は不要となる。新たな選択肢として県内のほとんどの市が行っている、タクシー利用券1万円分の交付を加えるべきかと思うが、いかがか。

【答弁】のりあいバスを利用したくても利用できない方がいることや、運転免許証自主返納者からの要望などもあることから、令和5年度から実施する。

プレミアム付デジタル商品券の加 盟店一覧表を掲載してはどうか

答 弁

専用サイトおよび市のホーム
ページに一覧表を掲載する

【質問】アプリと専用サイトのどちらとも、使えるお店を探すのに大変手間がかかる。共通券のみのお店と専用券のお店が一目で分かる、加盟店の一覧表を掲載してはどうか。

【答弁】専用サイト及び市のホームページに一覧表を掲載できるよう、調整を進めている。





篠原重寿
立志会

コロナ対策の検証をふまえ、
市民の気持ちに沿った対応を

答 弁

国、県などと連携し、感
染防止対策に努める

【質問】新型コロナウイルス感染症の猛威は3年近くになるが、市は現在までのコロナ対策の検証が必要である。①感染者への対応責務は県だが、市民は市が窓口と受け止めている。県と連携し、医療資源の充実が必要と考えるが。②感染により亡くなられた場合、厚労省の「亡くなられた方への対応指針」では、「ご遺体処置を施していれば、遺族の対面は可能」としている。しかし実際に家族の葬儀を経験した市民から、「市火葬場では、対面が全く叶わず、最後に骨箱を駐車場で受け取った。」との声があった。遺族の最後のお別れを、といった思いに沿った対応とならないか。

【答弁】①県は9月より、陽性者の届け出対象を65歳以上などに限定し、医療・保健現場の負担軽減を図っている。医療資源の確保に向け、市は県に対して要望を行うなど、連携を図る。②火葬は国のガイドラインに準拠し、衛生上の安全確保に努めている。現状として、火葬時の遺族の入場は控えているが、拾骨は最少人数でお願いしている。今後、遺族の方の心情に寄り添い、故人の人生終焉の場にふさわしいお別れができるよう、対応を検討する。



岸上政憲
自民新政会

ドローン技術など、新しい技術を利用した際に「利用者への補助」を考えてはどうか

答 弁

新しい技術を利用しやすい環境は必要

【質問】本市の基幹産業の、農業に関する現在の施策は。

【答弁】「新規就農開始後2年間の家賃及び住宅取得費の一部補助」、「独立・自立就農希望者を研修生として受け入れる里親制度に対する補助」、「農業用機械・施設等の取得に対する単独県費補助事業の上乗せ補助」などを行っている。そうした取り組みの結果、毎年度20名以上の若者が、新規就農している。

今年度、一人でも多くの方に農業を継続していただくために国の臨時交付金を活用して、「1軒あたり一律3万円」、「認定農業者・認定新規就農者は一律5万円」の支援金を支給している。

【質問】「利用者の後押しとなるような補助」を考えてはどうか。

【答弁】新しい技術を利用した際の、利用者への補助は現在無いが、課題と捉え関係各所と連携を図りながら検討していきたい。



友枝俊陽
自民新政会

デジタル技術は地方の課題を解決する大きな鍵となる

答 弁

国・県・企業・大学と連携し、まちづくりに邁進

【質問】①地方の社会課題は山積している。国では新しい資本主義の重要な柱として「デジタル田園都市国家構想」が掲げられているが、本市の考えるデジタル技術との融合によるまちづくりは。②地域の課題解決と新たなビジネスチャンスの可能性は。

【答弁】①人口減少や少子高齢化、過疎化や地域の産業が低迷するなど多くの課題を抱える中で、故大平正芳元首相が提唱した「田園都市構想」を実現すべく都市の持つ活力と、田園のゆとりと優しさ、思いやりのあるまちづくりに取り組む。また、デジタル田園都市国家構想に沿ったデジタルの力を活用した取り組みで持続可能なまちづくりに邁進したい。②デジタル技術の活用により人手不足の解消や交通系アプリで交通サービスの経路検索や支払いなどが一括できるMaaS（マース）、物流ではドローンでの配送などで離島や山間部の物流網の維持などが期待できる。県と県内市町が官民連携し共同でDXを推進する「かがわDX Lab」においてマイナンバーカードの活用促進を図っている。他の地域にない優秀なサービスの実装を進めることができれば新たなビジネスチャンスが生まれる可能性がある。





藤田 均
無所属(共産)

高校卒業まで医療費の
無料化はどうなったか

答 弁
令和5年4月診療分から
拡充する

【質問】前共産党市議の時、全県初で中学校卒業まで医療費無料化が始まった。

私が議員一期目の頃は、立て替え払いが残っており「病院窓口で無料を」という声を取り上げ実現

できた。数年前から「今度は高校卒業まで無料化」の声を上げて来た。市の対応は？



【答弁】三豊市や三豊・観音寺市医師会と協議を重ね、令和5年4月診療分から18歳まで拡充できるよう準備を整えるため、本定例会の補正予算の中で、システム改訂などを提案している。

地域の高齢者移動支援の生みたいきさつは

答 弁
地域の方々の支え合いで
順調に行われている

【質問】高齢者の移動支援が一ノ谷地域から始まり、近く栗井で開始する。制度を望む声が多くあり、支援のいきさつや、苦勞を知りたい。

【答弁】一ノ谷地区の第2層協議体において、地域の資源、困り事を話し合う中、運転免許証を返納した後、買い物や通院に困っている話を聞いた。この解決に、先進地研修や有識者との勉強会、協議検討を重ね現在に至った。



伊丹 準二
令和の風

新「道の駅」に関して

答 弁
基本計画の中で市民の皆
さまに示していく

【質問】市長は丁寧な話し合いによる、中四国一の施設を作る、ということですが、中四国一とは何において「一」なのか？

【答弁】現時点では何が中四国一なのか具体的に示すことができないが、令和5年3月には新「道の駅」基本構想を策定し、基本となる理念やテーマ、建設候補地が決まる予定である。それらを踏まえ令和5年度には市民アンケートを実施し、その結果や設置予定の市民検討委員会などの意見を反映したうえで、新「道の駅」基本計画の中で市民の皆さまに示していきたいと考えている。

また、新「道の駅」のコンセプトは、4つの基本目標を掲げている。

一つ目は、市民のみならず周辺地域の住民が日常的に訪れることができる拠点。

二つ目は、地域の農畜水産物や特産品を取り扱う団体など多種多様な業種が横断的に関わることができるとの拠点。

三つ目は、四国の中心に位置する地理的要因を生かした交流人口の拡大拠点。

四つ目は、被災時の広域的な物資供給や復旧・復興支援活動拠点。

これら4つの柱によって、安心・安全で地域のにぎわいを創出する拠点として、新「道の駅」を整備していきたいと考えている。



豊浦 孝幸
真風会

省エネ、低炭素新築住宅
宅支援制度に関して

答 弁
制度の検討を行なっている

【質問】市のゼロカーボン政策に基づいた定住支援のための省エネ、低炭素新築住宅支援制度の進捗状況を伺う。

【答弁】電気の効率的な活用を推進し、循環型社会の実現及び地球温暖化の防止を推進するため、太陽光発電システムや蓄電池を設置した市民の皆さまに費用の一部を補助することとし、ゼロカーボンシティ実現に向け、設置補助を継続して行っていく。

定住促進や若年（子育て）世帯への支援と合わせて、ゼロエネルギーハウスや家庭用電気自動車充電設備の設置を支援できるよう制度の検討を行っている。

ランドバンクの設立支援に関して

答 弁
モデル事業による実例を参考
にして、事業の有効性を検討
して参りたいと考えている

【質問】ランドバンク、いわゆる使いづらい空き地や空き家などを、適切な管理・流通・再生を担う官民連携の支援団体の設立支援を伺う。

【答弁】地域のまちづくりを官民協働で進めていくには、参加するNPO法人などの民間団体がまちづくりに興味を持つことが大切なため、低未利用土地への対策の促進に向けて、全国の取り組みを引き続き調査し、まちづくり活動への参加を働きかける。





三好優子
無所属

観音寺駅南側駐輪場の 管理対策は

答 弁 市民の皆様が快適に利用で
きるように対応していく

【質問】 観音寺駅南側駐輪場が入りきらない自転車であふれ、景観を損ねているとの声を市民からいただいた。問題点と今後の対応策は？

【答弁】 2019年には法令に基づき94台の放置自転車の撤去を行ったが、それから3年が経過したため景観にも問題を生じてきた。今後、啓発看板や注意札の活用、放置自転車については毎年条例に基づいて撤去を行っていく。

琴弾公園の樹木の管理と景観照 明に関して

答 弁 公園の所有者である県の
許可などが必要なため、
連携して対応に当たる

【質問】 かつては地域のランドマーク的存在であった、高灯籠^{とうろう}周りの樹木の伐採に関して、市は今後の計画についてどの程度把握しているのか。またライトアップなどの照明プランに対して、民間のアイデアを募集し、進めていく考えは？

【答弁】 今後の計画については把握できておらず、県と情報共有に努める。また景観照明設置については、県や関係機関と検討・協議していく。



大久保隆敏
立志会

姉妹都市に 農業実習生のふるさとを！

答 弁 先人たちが積み重ねてきた交流を
絶やさめよう、継続していきたい

【質問】 姉妹都市交流の現状を知りたい。

【答弁】 草津市とは小中高生の俳句作品による交流、真狩村とは小学生の図画や習字の展示、修学旅行の受け入れ、アップルトン市とは、Zoom（ズーム）による交流会を実施した。

【質問】 姉妹都市提携を結ぶには何か縁がなくては難しいと思う。そこで提案だが、農協関係でインドネシア出身の農業実習生が現在約80人居られる。インドネシアの地方都市と姉妹都市提携を結んでは。

【答弁】 県議会議員時代から東南アジアにまずは、四国に直行便を就航させてはという質問を何度も行ってきた。その中で令和4年9月

県議会で池田知事が東南アジアとの路線誘致についても検討していきたいと答弁されたため、知事とのトップ政

談会でもその話をさせていただいた。

将来、東南アジアと交流を深め姉妹都市の候補地として考えていければと思っている。



合田千佳子
真風会

市民活動の相談はどこ にいけばいいの

答 弁 市民活動団体の相談窓口
は地域支援課である

【質問】 市には、106団体ものボランティア団体、活動団体があり、団体によって困りごとが多岐にわたる。団体のサポートをして、市民の活動を活発にするようアドバイスをしていただきたい。

【答弁】 NPO法人の設立認証などは、担当窓口である県の男女参画・県民活動課であり、市では県への情報の取り次ぎなどの支援を地域支援課で行っている。また、市民団体などの相談、サポート窓口については、地域支援課にて情報提供などのサポートを行っているが、活動内容に応じては、専門的知識も必要ことから直接関係する各担当課に相談をおこなう必要がある。

地域、民間との連携は

答 弁 今後もつと民間との協働
をしていく

【質問】 現在こども食堂を始め、給食センター、ガストロノミーツアーなど、民間との連携が不可欠だと思うが、現状と今後を聞きたい。

【答弁】 ほつとはうす萩にて、ユニ・チャームとの協働事業としておむつバンク事業の実証実験を行っている。アフラック生命保険株式会社との協働で、がん検診の啓発やがん教育などへの支援を令和4年11月から行っている。





五味 伸亮
立志会

高屋神社の配水に関して

答 弁

新たな手法を模索する

【質問】 高屋神社からの眺望を観光資源にと提案をした11年前からは想像もできない現状に、地元、行政、議会のご協力に対し感謝申し上げます。しかし、山頂までの配水は、地元役員さんが運んでいる。観光の側面からポンプアップによる配水や循環型の施設整備などの対応を改めて要望する。

【答弁】 配水手法を検討してきたが、費用や敷地の理由から困難を極めている。新たな手法を模索し、費用面、技術面について検討・協議する。

新型コロナウイルス接種記録の保存期間延長を

答 弁

前向きに検討する

【質問】 新型コロナウイルス接種記録の保存期間は予防接種法施行令で5年間と規定をされている。しかし、製造方法も承認期間も異なり、長期間の検証もないことから、万が一の長期的健康被害に備えて、予防票を接種記録として、文書管理規定に基づき10年、30年と延長している自治体もある。接種記録の保存期間の延長を提案する。

【答弁】 予防接種の健康被害救済制度を利用するには接種記録が必要となり、利用したい方が接種済証の記録を保存されてないことも考えられる。今後3年余りで5年の保存期間を迎えることから、重要な提案と受け止め、延長に向けて前向きに検討する。



合田 隆胤
真風会

保育施設の子どもの紙おむつの処分を問う

答 弁

施設で処分する方向で準備を進めている

【質問】 保護者や保育士に大きな負担がかかっている。負担を減らし、少しでも子どもたちの愛情に費やせる時間をサポートできないか？

【答弁】 来年度から使用済み紙おむつを施設で処分する方向で、現在準備を進めている。



18歳までの医療費無料化を問う

答 弁

準備を整えている

【質問】 医療費無料化を伺う。

【答弁】 令和5年4月診療分から子ども医療費助成制度の対象年齢を、18歳まで拡充できるように準備を整えている。

乳幼児への新型コロナウイルス接種を問う

答 弁

安全性の情報収集を行っている

【質問】 「生後6か月から4歳」の乳幼児用のワクチンの安全性は未知ではないか？

【答弁】 安全性の情報は限られているため、引き続き情報収集が行われている。

【質問】 打ち間違いをどうやって防ぐのか？

【答弁】 接種日と時間帯を明確に区分し、チェック体制を整えている。



掲載できなかった個人質問

氏 名	質 問 件 名
白川 雅仁	●ひとり親家庭等医療費助成の拡充について ●学校等におけるてんかん発作等の口腔用液(ブコラム)の投与について ●発達性読み書き障害(ディスレクシア)について
篠原 重寿	●市職員の働き方について ●子どもたちをめぐる環境について
友枝 俊陽	●デジタル商品券(銭形Kコイン)について
藤田 均	●本市の物価高騰対策について ●学校給食費の無料化について ●五郷の棚田認定と振興について

氏 名	質 問 件 名
伊丹 準二	●震災対策について
豊浦 孝幸	●デジタル通貨について ●DMO(観光地域づくり法人)について
五味 伸亮	●市長の政治姿勢について
合田 隆胤	●人材育成について

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、傍聴に関するお願い

新型コロナウイルスの感染が全国的に広がっています。3密（密閉・密集・密接）を回避するため、引き続き傍聴をお控えくださいますようお願いいたします。

なお、傍聴を希望される場合は、次の点にご協力ください。

- マスクの着用をお願いいたします。
- 手洗い、手指の消毒をお願いいたします。（議場入口に消毒液を準備いたします。）
- 傍聴日当日に発熱がある場合や、倦怠感がある、咳が出るなどの体調不良の場合は、傍聴をお控えください。

また、本会議の様子は市議会ホームページ内の「議会映像」からご覧いただけます。



議案の審議結果

※提出議案などの詳細は、本紙3・4Pまたは市議会ホームページ「提出議案等」をご覧ください。

令和4年第7回（10月21日）臨時会

● 全会一致の議案

議案番号等	議 案 名	議決結果
議案第70号	令和4年度観音寺市一般会計補正予算（第6号）	原案可決

令和4年第8回（11月16日）臨時会

● 賛否の分かれた議案

※議長には可否同数の場合のみ裁決権があります。
※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 除…除斥

議 案 名 等		議 員 名																		議決結果		
		三好	藤田	白川	石山	立石	大平	伊丹	篠原	五味	大久保	豊浦	合田	合田	井下	友枝	詫間	篠原	岸上		大矢	大賀
		優子	均	雅仁	秀和	隆男	直昭	準二	重寿	伸亮	隆敏	孝幸	佳子	隆胤	尊義	俊陽	和茂	政憲	一夫		正三	
		無	無共	公明党	令和の風			立志会			真風会			自民新政会								
議案第71号	令和4年度観音寺市一般会計補正予算(第7号)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●	●	○	—	○	○	○	○	原案可決

※会派別五十音順

※無所属（会派に所属していない議員）、日本共産党

令和4年第9回（12月）定例会

● 全会一致の議案

議案番号等	議 案 名	議決結果
議案第72号	観音寺市附属機関設置条例の一部改正について	原案可決
議案第73号	観音寺市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	//
議案第74号	観音寺市職員の定年等に関する条例の一部改正について	//
議案第75号	観音寺市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について	//
議案第76号	観音寺市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正について	//
議案第77号	観音寺市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	//
議案第78号	観音寺市職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部改正について	//
議案第79号	観音寺市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	//
議案第80号	観音寺市職員の退職手当に関する条例等の一部改正について	//
議案第81号	観音寺市手数料条例の一部改正について	//
議案第82号	観音寺市公園条例の一部改正について	//

審 議 結 果

議案第83号	観音寺市下水道条例の一部改正について	原案可決
議案第84号	観音寺市有明ふれあい海岸施設条例の一部改正について	//
議案第85号	教育委員会委員の任命について	同 意
議案第86号	公有水面埋立地の用途変更に関する意見について	//
議案第87号	指定管理者の指定について（観音寺市総合コミュニティセンター（本館））	原案可決
議案第88号	指定管理者の指定について（観音寺市総合コミュニティセンター（別館））	//
議案第89号	香川縣市町総合事務組合規約の一部変更について	//
議案第90号	令和4年度観音寺市一般会計補正予算（第8号）	//
議案第91号	令和4年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	//
議案第92号	令和4年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計補正予算（第2号）	//
議案第93号	令和4年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	//
議案第94号	令和4年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	//
議案第95号	令和4年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計補正予算（第2号）	//
議案第96号	令和4年度観音寺市下水道事業会計補正予算（第1号）	//
議案第102号	観音寺市職員の給与に関する条例の一部改正について	//
議案第103号	観音寺市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	//
議案第104号	観音寺市第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について	//
議案第105号	観音寺市第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正について	//
議案第107号	令和4年度観音寺市一般会計補正予算（第9号）	//
議案第108号	令和4年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	//
議案第109号	令和4年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計補正予算（第3号）	//
議案第110号	令和4年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	//
議案第111号	令和4年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計補正予算（第3号）	//
議案第112号	令和4年度観音寺市下水道事業会計補正予算（第2号）	//

●賛否の分かれた議案

※議長には可否同数の場合のみ裁決権があります。

※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 除…除斥

議 案 名 等		議 員 名																議決結果				
		三好	藤田	白川	石山	立石	大平	伊丹	篠原	五味	大久保	豊浦	合田	合田	井下	友枝	詫間		篠原	岸上	大矢	大賀
		優子	均	雅仁	秀和	隆男	直昭	準二	重寿	仲亮	隆敏	孝幸	千佳子	隆胤	尊義	俊陽	和茂		政憲	一夫	正三	
		無	無共	公明党	令和の風	立志会			真風会			自民新政会										
議案第97号	観音寺市個人情報保護法施行条例の制定について	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	原案可決
議案第98号	観音寺市個人情報保護対策審議会条例の制定について	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	//
議案第99号	観音寺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	//
議案第100号	観音寺市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	//
議案第101号	観音寺市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部改正について	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	//
議案第106号	監査委員の選任について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	除	－	○	○	○	同 意
議提議案第1号	観音寺市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	原案可決

※会派別五十音順

※無所属（会派に所属していない議員）、日本共産党



文教民生委員会視察報告

令和4年10月28日

●愛媛県四国中央市

◆四国中央市子ども若者発達支援センターについて

障がいの有無に関わらず、日常生活・社会生活を送る上で困難を有する子ども若者への一貫した総合的な支援を行う施設であり、「相談」、「療育」、「地域支援」の3つの機能を有する。



広聴広報委員会視察報告

令和4年11月8日

●徳島県小松島市

◆委員会の録画配信について

委員会での質問が動画で記録され、過去にさかのぼり繰り返し見ることが可能となり、質問の質の向上を意識することができるようになっている。

◆オンラインタウンミーティングについて

普段は議場に来ることが難しい子育て世帯や日中勤務の方が参加しやすく、新型コロナウイルス感染症が拡大している中でも開催することができている。

◆議会モニター制度について

市民からの要望、提言、その他の意見を聴取し、議会活動に反映させることができ、議会の改革・活性化の推進及び政策提案機能の強化を図れるようになっている。

◆議会だよりについて

市議会独自のガイドラインを定め、市議会の活動状況やお知らせを分かりやすく伝えるよう写真やイラストをできるかぎり入れ、見やすい紙面を心がけるため、小見出しを付けたり、文字数を統一している。



※掲載写真については、撮影時のみマスクを外しております。

24日	16・17日	14・15日	10・13日	8・9日	1日
本会議	総務委員会	建設経済委員会	文教民生委員会	本会議（一般質問）	本会議

3月定例会
の予定



広聴広報委員会

委員長 白川 雅仁
副委員長 三好 優子

篠原 重寿
大矢 一夫
大平 直昭
合田 千佳子
岸上 政憲

「市民の皆さまのお声を聴き、市政に届ける。」そして「議会の内容を分かりやすく伝える。」これらの使命をしっかりと果たして参ります。また、ここ数年、コロナ禍で開催できていない「市民フォーラム」や「市民との意見交換会」などにも取り組みます。今後ともご指導ご鞭撻をよろしく願います。

広聴広報委員長 白川 雅仁

寒さが厳しいこの時期、春に先駆けて花を咲かせる蛸梅は、かじかんだ人々の心に温もりを与えてくれているようにも思えます。背筋をピンと伸ばし、鼻から空気を吸い込んで、大きな歩幅で前進していきたいです。12月議会から各常任委員会の委員構成も新しくなり、広聴広報委員会も新たなメンバーでスタートいたしました。

編集
集
後
記